

2018年 7月4日

No.307-1

又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 松井 研一朗

富山市下新町 8-16

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

決算委は6月18日に、総理、全大臣出席のもと2016年度決算他2件の締めくくり総括質疑を行いました。社民党の態度は、次号、「国政だより」に掲載します。

朝鮮半島の緊張緩和に水をさすイージス・アショアの配備に反対する



冒頭、**又市征治議員**は、米朝首脳会談での合意を踏まえ、イージス・アショアの配備について、中止を含めた再検討を行うのか総理の見解を求めました。

安倍総理は、米朝首脳会談の意義は大きいとしつつも、日本が射程に入る弾道ミサイルが存在している以上、配備を行うと答弁しました。

又市議員は、拉致問題を抱える日本としては、信頼関係の醸成のためにも、2000億円もかかるイージス・アショアの配備を断念するように求めました。

「権力は腐敗する」ことを証明した安倍政権

つづいて**又市議員**は、安倍政権下の一連の不祥事の原因、公文書の改ざん等に関する財務省の報告書で全容が解明できたのか、財務大臣の責任の取り方は十分なのか等について、総理の認識を質しました。さらに総理が膿を出し切るという以上、安倍昭恵夫人、加計幸太郎氏、柳瀬氏の証人喚問を行うように自民党に指示を出すべきだと迫りました。そして官僚が政治家におもねるような風潮を生みだした、官邸による官僚人事の一元化を改めるように求めました。

安倍総理は、不祥事の原因について調査を行い、再発防止に取り組むと答弁しましたが、**又市議員**は、長期政権のおごりであり、格言通り「権力は腐敗する」事態が生まれていると指摘しました。総理は公文書改ざんについては、遺憾としつつ、財務大臣には再発防止に取り組んでもらうと、辞任の必要性を否定しました。関係者の証人喚問についても、議会で決めることだと、拒否しました。官僚人事については、内閣の政策に応じた戦略的な人事配置が目的であると、官邸による一元管理を継続する意向を表明しました。

これに対し**又市議員**は、長期政権で膿が出ていると、総理に総辞職を迫りました。

会計検査院は要請に基づく検査で、不当事項があれば明らかにすべきだ

最後に**又市議員**は、参議院予算委員会が国会法105条に基づいて、森友学園への国有地の売却について検査要請を行い、会計検査院から提出された報告を取り上げました。この報告書に関する国会審議において、国は不当に安く売ったのかとの質問に、検査院が検査要請による検査では不当事項は掲記しないと答弁したことにたいし、**又市議員**は検査要請に基づく報告で、その後の決算報告で不当事項としたものの有無、あるなら検査要請に基づく報告ではどのように扱われていたのか、また不当かどうかはいつ判断するのか、会計検査院に質しました。

腰山事務総局次長は、そのような事例の存在を認め、検査要請に係る検査でも、違法又は不当と認める事態があるか審査、検討を行っており、検査報告への不当事項の掲記に当たって、改めて検査官会議による議決が行われていると答弁しました。

又市議員は、検査要請は問題があるから行うのであって、検査要請に基づく報告、随時報告でも、問題点があるならば明らかにし、改善を求めるべきだと要請しました。

2018年 7月4日

No.307-2

又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 松井 研一朗

富山市下新町 8-16

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

又市征治議員の2016年度決算、他2件に関する討論

私は、希望の会（自由・社民）を代表して、2016年度決算の是認に反対、2016年度国有財産増減及び現在額総計算書の是認に反対、2016年度国有財産無償貸付状況総計算書の是認に賛成の立場から討論を行います。また、警告決議及び措置要求決議には賛成をいたします。

反対理由の第一は、安保法制、戦争法整備に沿って軍拡を進める内容だからです。16年度予算では、防衛費は四年連続で増額され、初めて5兆円を突破しました。F35ステルス戦闘機、オスプレイ、新型空中給油機、滞空型無人機などの攻撃型の高額兵器の購入が相次いでいます。また、沖縄県民の民意に反する辺野古新基地建設関係予算が計上され、思いやり予算の増額、事実上の徴用につながる、民間人船員を海上自衛隊の予備自衛官補として活用することも問題です。さらに、第三次補正予算では、防衛省が2017年度概算要求に盛り込んでいた弾道ミサイル防衛関係経費の一部、1706億円の前倒しなど、防衛費を聖域扱いし、補正予算においても膨張させていくものとなっています。

第二は、大企業支援の一方、福祉や暮らしの切捨てを進めるものだからです。大規模公共事業の大盤振る舞い、リニア中央新幹線、インフラなどの海外展開支援、生産性向上へ向けた取組の加速といった大企業の後押し策がめじる押しとなっている一方、社会保障費の自然増の大幅圧縮、子育て世帯臨時特例給付金の廃止、被災地の住宅再建や復興まちづくりに関する予算の二千億円以上の削減、農業破壊のTPP対策などが進められました。

第三は、アベノミクスの失敗が明らかになったからです。失敗を隠蔽するための一億総活躍社会づくり、補正を組むこと自体がアベノミクスの失敗を自ら認めたに等しい、アベノミクスの再加速と称した第二次補正予算に加え、第三次補正では、税収を1兆7440億円下方修正するとともに、赤字国債を追加発行し、アベノミクスの失敗を露呈しました。国民一人一人の暮らしを底上げするボトムアップの経済政策への転換が求められます。

第四は、国会審議の前提を覆し、国民の信頼を著しく失わせた森友学園問題に関する経費の一部が含まれているからです。このように、多くの問題のある決算を到底是認することはできません。しかも、2016年度国有財産増減及び現在額総計算書には、専守防衛の範囲を超えるような自衛隊の航空機や船舶の増強が盛り込まれるとともに、国と森友学園の間で代金1億3400万円とする国有地の破格の値引き売却が含まれていること等から、断じて認めるわけにはまいりません。

なお、2016年度国有財産無償貸付状況総計算書については、公園の用に供するものがほとんどであり、これには賛成をいたします。最後に、森友学園問題や加計学園問題について、全容解明がないままの幕引きは許さず、国会として、真相を解明し、国民の不信や疑念に応えるために、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する事項を所管する本委員会の果たすべき役割と責任が大きいことを強調し、討論を終わります。

2018年度決算の審議に基づく警告、 措置要求決議、委員会決議及び検査要請項目

【警告決議】 国会の立場から遺憾の意を込めて警告を発する

●又市議員が提案したもの

- * 学校法人森友学園に対する国有地売却等における不適切事案について
- * 高速増殖炉原型炉もんじゅの保守管理の不備について
- * 日本年機構の業務委託における不適切な事務処理について
- * 福島第1原子力発電所事故の除染事業における相次ぐ不適切事案について

●他の議員が提案したもの

- * 刑務所の解放的施設における逃走事件について
- * 商工中金の危機対応業務等における不正行為について
- * スーパーコンピューターの研究開発に係わる助成金の不正受給について
- * 自衛隊における不適切な日報管理等について

【措置要求決議】 政府に改善措置あるいは調査を求める

- * 子ども・子育て支援全国総合システムの運用の見直しについて
- * 地方創生先行型交付金の不適切な執行について
- * 効果が発言していない政府開発援助事業について
- * 障害者の就労継続支援A型事業所における相次ぐ経営破たんについて
- * 鳥獣被害防止総合対策交付金事業に係わる侵入防止柵の不適切な設置及び維持管理について

【委員会決議】

●又市議員が提案したもの

- * 会計検査院における検査体制の強化について

【検査要請】 実態が不明確なものに会計検査院に検査を求める

●又市議員が提案したもの

- * 有償援助（FMS）による防衛装備品等の調達状況について

●他の議員が提案したもの

- * 待機児童解消、子どもの貧困対策等の子ども・子育て支援施策の実施状況について